

講義名:	セルフマネジメントⅡ①	講義時間数: 92時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 6単位	学年: 2年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験ではなく、出席率・提出物を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	パソコン基礎	講義時間数: 46時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	実技・実習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	単位認定試験については3回に分けて行う。300点満点を100点に換算。		
講義概要:	MOS、ビジネスメール、報告書の書き方、タイピングなど		
到達目標:	MOSの取得、タイピングスキルの向上を図る。またビジネスメールの作成や報告書の作成などパソコンの基礎的スキルの習得を目指す。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	MOS受験に向けて情報登録	17回目	エクセルの使い方④
2回目	MOS対策①	18回目	エクセルの使い方⑤
3回目	MOS対策②	19回目	パワーポイントの使い方①
4回目	MOS対策③	20回目	パワーポイントの使い方②
5回目	MOS対策④	21回目	単位認定試験①ワード
6回目	MOS対策⑤	22回目	単位認定試験②エクセル
7回目	MOS対策⑥	23回目	単位認定試験③パワーポイント
8回目	MOS対策⑦	24回目	
9回目	ビジネスメールについて、PC基礎操作	25回目	
10回目	ワードの使い方①	26回目	
11回目	ワードの使い方②	27回目	
12回目	ワードの使い方③	28回目	
13回目	報告書、始末書などレポートの作り方	29回目	
14回目	エクセルの使い方①	30回目	
15回目	エクセルの使い方②	31回目	
16回目	エクセルの使い方③	32回目	
授業教材等:			

講義名:	航空基礎	講義時間数: 46時間	受講コース名: エアライン
担当:	藤原 有美	単位数: 3単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 客室乗務員歴 4年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:			
講義概要:	各個人の進路状況が異なる中で、これから必要な伝える力をプレゼン作成と発表を通して学ぶ。		
到達目標:	新入生に向けてプレゼンを行う。伝えたいことがキチンと伝わったかを新入生からの感想をもとに振り返る。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、パワーポイント作成基礎講座①		
2回目	パワーポイント作成基礎講座②		
3回目	選択授業		
4回目	選択授業		
5回目	選択授業		
6回目	選択授業		
7回目	プレゼン作成		
8回目	プレゼン作成		
9回目	プレゼン作成		
10回目	プレゼン作成		
11回目	リハーサル		
12回目	リハーサル		
13回目	リハーサル		
14回目	プレゼン内容最終調整		
15回目	プレゼン発表		
16回目			
授業教材等:			

講義名:	TOEIC II ① Basic	講義時間数: 46時間	受講コース名: エアライン
担当:	大館 直也	単位数: 3単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 留学エージェンツ会社の現役留学コーディネーター TOEIC指導歴13年	
追試験実施:	無		
備考:	評価:出席率30%、授業態度30%、単語テスト20%、宿題20%		
講義概要:	引き続き、TOEIC頻出単語及びフレーズ学習を重点的に行う。また、全パートの出題形式に慣れる。特にリスニングパート①②、リーディングパート⑦シングルパッセージ問題に力を入れる。到達状況に応じて、文法事項の学習も適宜行う。		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEICテストにて、学習状況に応じてそれぞれ400-500点オーバーを目指す。</li> <li>・リスニングパート①②では6割程度の正答を目指しつつ、パート③④においては、解き方を熟知する。</li> <li>・リーディングパートでは、必須単語やフレーズの良質なインプットを通し、パート⑦シングルパッセージを読み解けるようになる。</li> </ul>		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	単語テスト、フレーズDay19	17回目	単語テスト、単語&フレーズDay7
2回目	パート7 シングルパッセージDay22	18回目	実践問題 リスニング
3回目	単語テスト、フレーズDay20	19回目	単語テスト、単語&フレーズDay8
4回目	パート1 写真描写 Day1	20回目	パート2 応答問題 Day4
5回目	単語テスト、単語&フレーズDay1	21回目	単語テスト、単語&フレーズDay9
6回目	実践問題 リスニング	22回目	パート2 応答問題 Day5
7回目	単語テスト、単語&フレーズDay2	23回目	単語テスト、単語&フレーズDay10
8回目	パート7 シングルパッセージDay23	24回目	実践問題 リーディング
9回目	単語テスト、単語&フレーズDay3	25回目	単語テスト、単語&フレーズDay11
10回目	パート1 写真描写 Day2	26回目	パート1&2 まとめ Day6
11回目	単語テスト、単語&フレーズDay4	27回目	単語テスト、単語&フレーズDay12
12回目	実践問題 リーディング	28回目	パート1&2 まとめ Day6
13回目	単語テスト、単語&フレーズDay5	29回目	単語テスト、単語&フレーズDay13
14回目	パート7 シングルパッセージDay24	30回目	実践問題 リスニング
15回目	単語テスト、単語&フレーズDay6	31回目	
16回目	パート2 応答問題 Day3	32回目	
授業教材等:	新購入:①TOEIC L&Rテスト 書き込みドリル【全パート入門編】 引き続き使用:①キクタン TOEIC L&Rテスト Score500 ②TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【ボキャブラリー編】 ③TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【フレーズ言いまわし編】		

講義名:	TOEIC II ① Advanced	講義時間数: 46時間	受講コース名: エアライン
担当:	大館 直也	単位数: 3単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 留学エージェンツ会社の現役留学コーディネーター TOEIC指導歴13年	
追試験実施:	無		
備考:	評価:出席率30%、授業態度30%、単語テスト20%、宿題20%		
講義概要:	引き続き、TOEIC頻出単語及びフレーズ学習を重点的に行う。また、全パートの問題に慣れる。特にリスニングパート③④、リーディングパート⑦シングル・ダブルパッセージ問題に力を入れる。到達状況に応じて、文法事項の学習も適宜行う。		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEICテストにて、学習状況に応じてそれぞれ500-750点オーバーを目指す。</li> <li>・リスニングパート①②では8割程度の正答を目指しつつ、パート③④においては、内容の全体像を捉えられるようになる。</li> <li>・リーディングパートでは、必須単語やフレーズの良質なインプットを通し、パート⑦シングルパッセージ・ダブルパッセージを読み解けるようになる。</li> </ul>		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	単語テスト、フレーズDay19	17回目	単語テスト、単語&フレーズDay7
2回目	パート7 シングルパッセージDay22	18回目	実践問題 リスニング
3回目	単語テスト、フレーズDay20	19回目	単語テスト、単語&フレーズDay8
4回目	パート3 会話問題 Day12&13	20回目	パート7 ダブルパッセージDay25
5回目	単語テスト、単語&フレーズDay1	21回目	単語テスト、単語&フレーズDay9
6回目	実践問題 リスニング	22回目	パート4 説明文問題 Day18&19
7回目	単語テスト、単語&フレーズDay2	23回目	単語テスト、単語&フレーズDay10
8回目	パート7 シングルパッセージDay23	24回目	実践問題 リーディング
9回目	単語テスト、単語&フレーズDay3	25回目	単語テスト、単語&フレーズDay11
10回目	パート3 会話問題 Day14&15	26回目	パート7 トリプルパッセージDay26
11回目	単語テスト、単語&フレーズDay4	27回目	単語テスト、単語&フレーズDay12
12回目	実践問題 リーディング	28回目	パート3&4 まとめ Day20
13回目	単語テスト、単語&フレーズDay5	29回目	単語テスト、単語&フレーズDay13
14回目	パート7 シングルパッセージDay24	30回目	実践問題 リスニング
15回目	単語テスト、単語&フレーズDay6	31回目	
16回目	パート4 説明文問題 Day16&17	32回目	
授業教材等:	新購入:①TOEIC L&Rテスト 書き込みドリル【全パート入門編】 引き続き使用:①キクタン TOEIC L&Rテスト Score500 ②TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【ボキャブラリー編】 ③TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【フレーズ言いまわし編】		

講義名:	英会話Ⅱ①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	Robert Evans	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 英会話講師歴 22年	
追試験実施:	無		
備考:	Please arrive on time to class. Please bring your textbook and a notebook to every class.		
講義概要:	This class will focus on basic English conversation skills and conversation strategies. As well, when appropriate it will introduce useful business English to help students acquire the necessary skills and knowledge needed to better perform in the service industry; such as Airline & hotel. A tentative schedule of the 1st Semester is below, which uses the 'Nice Talking with You 1' textbook. Please understand the schedule may change.		
到達目標:	A key part of this course is participation and attendance. You will often work in pairs and groups so try not to be shy, and remember - the more you try the better you will become at speaking English. Please bring a B5 notebook as you might have to write some things down. Also, please no using phones during the lesson. If you want to use the phone to look up a word, please ask.		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	Greetings/Travel-some review of Year 1 useful phrases, Vocabulary, likes & dislikes,		
2回目	Travel-Exercises, Conversation questions, role-plays, Showing surprise, Reacting to bad news,		
3回目	Travel-Listening exercises, Conversation role-play, Peer discussion on travel,		
4回目	Travel/Countries-Famous places & things, Questionnaire & presentation,		
5回目	Sports-Vocabulary, Expressing likes & dislikes		
6回目	Sports/Adjectives-Exercises, Conversation questions, role-plays, Adjectives for sports,		
7回目	Sports-Listening activities, Conversation role-play, 'Who am I?' activity (athletes)		
8回目	Sports/Friends-Real conversation listening, Vocabulary, Expressing likes & dislikes,		
9回目	Friends-Exercises, Question asking & answering, Quiz		
10回目	Friends-Asking for explanations, Showing understanding,		
11回目	Friends-Listening activities, Vocabulary, Describing people, Role-play,		
12回目	Friends-Pair discussion about friends, Real conversation listening challenge,		
13回目	Work-Vocabulary, Expressing likes & dislikes,		
14回目	Work-Exercises, Building questions, follow-up questions,		
15回目	Final Lesson First Semester-Speaking test, Classroom activity		
16回目			
授業教材等:	Textbook : Nice Talking with You 1		

講義名:	社会人基礎力	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	長澤 さおり	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 客室乗務員歴 10年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	1年次に修得したエアライン業界にて重要であるホスピタリティマインドをさらに醸成していくとともに、社会人にふさわしいビジネスマナー、組織で働く貢献意識を身につける。		
到達目標:	1年次に修得したホスピタリティマインドを軸に、主体性、向上心を持ち、良好な対人関係を築くことができ、ホスピタリティの心を持ち、社会の発展に貢献する価値を作り出すことができる組織人となる思考、またその力(人間力)を培うことを目指す。また社会人にふさわしい具体的なビジネスマナーの修得もめざす。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション・1年次後期末試験振り返り		
2回目	私のホスピタリティ軸		
3回目	社会人の違い・仕事とは		
4回目	仕事に大切な8つの意識		
5回目	コンプライアンス		
6回目	電話応対		
7回目	ビジネスメール		
8回目	アンコンシャスバイアス		
9回目	名刺交換・席次		
10回目	職場コミュニケーション		
11回目	チームビルディング①		
12回目	チームビルディング②		
13回目	レジリエンス		
14回目	メンタルヘルス		
15回目	前期期末試験		
16回目			
授業教材等:			

講義名:	中国語①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	柯 龍蘭	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 全国通訳案内士 10年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	初心者対象です。基礎知識は要りませんが、「聞く」と「参加する」授業です。中国語を導入するための基礎知識を習得し、発音・単語・基本文法を中心に日常会話で練習します。单元ごとに、さまざまな場面を想定して、基本的な単語や簡単な文章で会話を楽しみましょう。		
到達目標:	中国語の発音をマスターする。基本的な語彙を読めるよう、簡単な文法を理解し、日常会話を話し、聞き取れることを目標とします。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ガイダンス、声調(四声)とピンイン(四声)、単母音、基礎知識編		
2回目	子音 無気音と有気音、そり舌音、複母音1(単母音以外)、基礎知識編		
3回目	複母音2(単母音以外)、声調記号のつけ方、基礎知識編		
4回目	①Step1、Step2		
5回目	①Step3、Step4		
6回目	①Step5、Step6		
7回目	①Step7、Step8		
8回目	①Step9、Step10		
9回目	①Step11、Step12		
10回目	①Step13、Step14		
11回目	①Step15、②第1章 接客基本フレーズ		
12回目	①Step16、②第1章 接客基本フレーズ		
13回目	①Step17、②第1章 接客基本フレーズ		
14回目	①Step18、②第1章 接客基本フレーズ		
15回目	①Step19、②第1章 接客基本フレーズ		
16回目			
授業教材等:	①ひとりで学べる中国語、②すぐに使える接客中国語会話 大特訓		



講義名:	韓国語①	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	崔 瑞玟	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 韓国語講師歴 10年	
追試験実施:			
備考:			
講義概要:	初めて韓国語を学ぶ受講生を対象に、「文字と発音」、「読み書き」、「簡単な語彙」と「基礎文法」の学習を通して韓国語の基礎を身に付けます。		
到達目標:	(1)韓国語の仕組みの理解。 (2)簡単な読み書きの習得。 (3)韓国文化の理解。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、(簡単な挨拶)	16回目	オリエンテーション(春学期復習)
2回目	韓国事情とハングルの紹介をする。	17回目	15課 「韓国の食べ物が好きですか」
3回目	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(1)」	18回目	16課 「ここから南大門市場まで遠いですか(1)」
4回目	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(2)」	19回目	16課 「ここから南大門市場まで遠いですか(2)」
5回目	パッチム(終声)	20回目	16課 「ここから南大門市場まで遠いですか(3)」
6回目	第8課 「私はチャンジウンと申します」	21回目	17課 「写真を撮ってください」
7回目	第9課 「私は韓国人ではありません」	22回目	18課 「どちらのご出身ですか」
8回目	中間試験	23回目	中間試験
9回目	10課 「韓国語が面白いですか(1)」	24回目	19課 「去年の夏休みに韓国へ行きました(1)」
10回目	10課 「韓国語が面白いですか(2)」	25回目	19課 「去年の夏休みに韓国へ行きました(2)」
11回目	11課 「週末に何をしますか」	26回目	20課 「韓国へ行ってみたいです」
12回目	12課 「授業は何時から何時までですか」	27回目	21課 「今年から韓国語を勉強するつもりです」
13回目	13課 「このカバンはいくらですか」	28回目	異文化体験(韓国語の年賀状を書く)
14回目	14課 「運転できますか」	29回目	総合復習
15回目	最終評価試験	30回目	最終評価試験
16回目		32回目	
授業教材等:	親しくなれる韓国語 / 崔 瑞玟 著 / 白帝社		

講義名:	ビジネス基礎	講義時間数: 32時間	受講コース名: エアライン
担当:	橋本 昌奈	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: JA金融機関勤務 6年
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	社会人としての経済的自立に向け、今後活かすことができる金融の知識を身に付ける。		
到達目標:	自身の大きなマネープランを持ち、収支管理や、計画的な貯蓄・資産運用の必要性を感じることができる。 身近な金融制度や商品について知り、活用できるものや注意すべきものについての知識を持つことができる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション, ライフプランを考えよう		
2回目	給与について		
3回目	お金を納める①		
4回目	お金を納める②		
5回目	お金を貯める		
6回目	お金を使う①		
7回目	お金を使う②		
8回目	お金を使う③		
9回目	ケガや病気に備える		
10回目	老後に備える		
11回目	損害に備える		
12回目	もしもの時に備える		
13回目	お金を増やす		
14回目	もしも仕事を辞めたら		
15回目	マネーリテラシーまとめ①		
16回目	マネーリテラシーまとめ②		
授業教材等:			

講義名:	コミュニケーション	講義時間数: 46時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 3単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 小売業、接客業歴 12年
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	サービスの事例などを通して本当の接客、おもてなしとは?を考え、また顧客満足を超えた顧客感動を与えるための事例を考える時間とする		
到達目標:	接客する上での雑談力を身に着けるために沢山の経験を積み、また話を聞きワンランク上のサービスパーソンを目指す		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション・コミュカとは	17回目	褒め力②
2回目	1年生とのディスカッション	18回目	学科親睦会
3回目	雑談力①	19回目	学科親睦会
4回目	雑談力②	20回目	あなたが考えるコミュカと自分アピール力①
5回目	目配り気配りこころ配り	21回目	あなたが考えるコミュカと自分アピール力②
6回目	感動を生む接客とは	22回目	あなたが考えるコミュカと自分アピール力③
7回目	気の利いた一言とは	23回目	あなたが考えるコミュカと自分アピール力④
8回目	行動経済学から考える、お客様目線の行動	24回目	
9回目	コミュニケーションワーク①伝える力	25回目	
10回目	コミュニケーションワーク②チーム力	26回目	
11回目	チームビルディング①ペーパータワー	27回目	
12回目	チームビルディング②合意形成	28回目	
13回目	商品売り込みプレゼン①	29回目	
14回目	商品売り込みプレゼン②振り返りとキラーフレーズ	30回目	
15回目	残りの学生生活をどう過ごすか、目標設定	31回目	
16回目	褒め力①	32回目	
授業教材等:			

講義名:	国際交流	講義時間数: 32時間	受講コース名: エアライン
担当:	高橋 和久	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: JICA青年海外協力隊、調整員 計5年
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	長船日本語学院に通う留学生(ミャンマー人、ベトナム人)に対して日本文化などを紹介、及び関りを通して国際交流を図る		
到達目標:	海外の方に対して「英語」と「やさしい日本語」を使い、分かりやすいように説明することで、語学に対する意欲向上を図ると共に国際交流に興味を持つきっかけとする		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション		
2回目	長船日本語学院見学		
3回目	長船日本語学院との交流に向けた話し合い、準備		
4回目	準備、実施リハーサル		
5回目	長船日本語学院との交流会①		
6回目	準備、実施リハーサル		
7回目	長船日本語学院との交流会②		
8回目	振り返り、メッセージカードなどの作成		
9回目			
10回目			
11回目			
12回目			
13回目			
14回目			
15回目			
16回目			
授業教材等:	プリント		

講義名:	サービス介助士	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	橋本 昌奈	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	認定試験(検定試験等)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:			
備考:			
講義概要:	サービス業界で求められる、高齢者や障がいをお持ちの方などお手伝いを必要とされるお客様への「おもてなしの心」「安全な介助技術」を学ぶ		
到達目標:	「サービス介助士」資格取得。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	サービス介助士の基本理念、ホスピタリティ・マインド、ノーマライゼーション		
2回目	高齢社会への理解と介助		
3回目	障がい者への理解と介助		
4回目	障がい者の自立支援		
5回目	サービス介助の接遇		
6回目	提出課題、検定対策		
7回目	提出課題、検定対策		
8回目	提出課題、検定対策		
9回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(心のバリアフリー)		
10回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(高齢者への理解)		
11回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(車いす利用者への接遇・介助技術)		
12回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(聴覚障害者への接遇)		
13回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(知的障がい者への理解)		
14回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(視覚障がい者への接遇)		
15回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(実技チェック、検定試験実施)		
16回目			
授業教材等:	サービス介助士テキスト		

講義名:	ビジネス能力検定対策	講義時間数: 31時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	認定試験(検定試験等)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:			
講義概要:	ビジネス検定ジョブパス3級の勉強内容をもとに社会人としての基礎知識や考え方を学ぶ。またケーススタディを通して適切な行動を知り、実践できるよう学ぶ		
到達目標:	ビジネス検定ジョブパス3級合格を目指す		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、ビジネス検定ジョブパス3級について		
2回目	社会人としての働くとは、キャリアプランについて		
3回目	8つの意識		
4回目	新聞記事の読み取り		
5回目	ケーススタディ		
6回目	グラフの読み取り		
7回目	過去問実施		
8回目	過去問実施		
7回目			
8回目			
9回目			
10回目			
11回目			
12回目			
13回目			
14回目			
15回目			
16回目			
授業教材等:			

講義名:	学科研修Ⅱ	講義時間数: 31時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事や学科行事、それに付随する準備時間など</li> <li>・履修状況報告書の作成</li> <li>・年度始めなどの節目での「整える」時間、振り返りなどを行う</li> </ul>		
到達目標:	学校行事を通して学科の垣根を越え交流を育むと同時に多様な価値観に触れ、視野を広げることを目的とする。また履修状況報告書を通してお世話になった方々への感謝を形にする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	新入生を迎えるにあたって		
2回目	新入生歓迎会準備		
3回目	新入生歓迎会		
4回目	ベースポ		
5回目	履修状況報告書作成		
6回目	早期出社対象学生激励会		
7回目	ビーフェス準備		
8回目	ビーフェス		
9回目	初詣		
10回目	履修状況報告書作成		
11回目	2年間の振り返り		
12回目			
13回目			
14回目			
15回目			
16回目			
授業教材等:			

講義名:	セルフマネジメントⅡ②	講義時間数: 77時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 5単位	学年: 2年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2024年度 後期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験ではなく、出席率・提出物を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		



講義名:	総合英語 II Basic	講義時間数:	75時間	受講コース名:	エアライン
担当:	大館 直也・Robert Evans	単位数:	5単位	学年:	2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 後期		
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目	○	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 留学エージェント会社の現役留学コーディネーター TOEIC指導歴13年		
追試験実施:	無				
備考:	評価:出席率30%、授業態度30%、単語テスト20%、宿題20% /Please arrive on time to class. Please bring your textbook and a notebook to every class.				
講義概要:	<p>引き続き、TOEIC頻出単語及びフレーズ学習を重点的に行う。また、全パートの出題形式に慣れる。特にリスニングパート①②、リーディングパート⑦シングルパッセージ問題に力を入れる。到達状況に応じて、文法事項の学習も適宜行う。</p> <p>/This class will focus on basic English conversation skills and conversation strategies. As well, when appropriate it will introduce useful business English to help students acquire the necessary skills and knowledge needed to better perform in the service industry; such as Airline &amp; hotel. A tentative schedule of the 1st Semester is below, which uses the 'Nice Talking with You 1' textbook. Please understand the schedule may change.</p>				
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEICテストにて、学習状況に応じてそれぞれ400-500点オーバーを目指す。</li> <li>・リスニングパート①②では6割程度の正答を目指しつつ、パート③④においては、解き方を熟知する。</li> <li>・リーディングパートでは、必須単語やフレーズの良質なインプットを通し、パート⑦シングルパッセージを読み解けるようになる。</li> </ul> <p>/A key part of this course is participation and attendance. You will often work in pairs and groups so try not to be shy, and remember - the more you try the better you will become at speaking English. Please bring a B5 notebook as you might have to write some things down. Also, please no using phones during the lesson. If you want to use the phone to look up a word, please ask.</p>				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	前期内容の復習	18回目	How it's done - How to describe a process.		
2回目	Greetings/Review Work - Checking your partner understands - Showing you understand	19回目	単語テスト、単語&フレーズDay2/実践問題リーディング		
3回目	単語テスト、単語&フレーズDay14/パート5 穴埋め問題 Day7	20回目	How it's done - Describing a process. Presentation		
4回目	Work-Vocabulary, Doubling the question. Guessing the next word	21回目	単語テスト、単語&フレーズDay3/パート3 会話問題 Day14		
5回目	単語テスト、単語&フレーズDay15/パート2 会話問題 Day12	22回目	Personal Technology-Letting your partner raise a topic		
6回目	Movies-Listening exercises, Conversation role-play, Peer discussion on movies,	23回目	単語テスト、単語&フレーズDay4/パート3 会話問題 Day15		
7回目	単語テスト、単語&フレーズDay16/パート5 穴埋め問題 Day8	24回目	自習/復習ワーク		
8回目	Movies-Famous Films, Questionnaire & presentation,	25回目	単語テスト、単語&フレーズDay5/実践問題 リスニング		
9回目	単語テスト、単語&フレーズDay17/実践問題リーディング	26回目	Personal Technology-Pair discussion about tech, Real conversation listening challenge		
10回目	Movies-Presentation	27回目	単語テスト、単語&フレーズDay6/パート34会話問題 Day16		
11回目	単語テスト、単語&フレーズDay18/パート2 会話問題 Day13	28回目	Airline Walk-through 4 scenarios		
12回目	Keeping the conversation going / Getting time to think	29回目	自習/復習ワーク		
13回目	単語テスト、単語&フレーズDay19/パート5 穴埋め問題 Day9	30回目	単語テスト、単語&フレーズDay7/実践問題リーディング		
14回目	Time-Listening activities, Conversation role-play, 'When should we meet?'	31回目	Airline Walk-through scenario presentations		
15回目	単語テスト、単語&フレーズDay20/実践問題リスニング	32回目	自習/復習ワーク		
16回目	Review and Mid term Quiz	33回目	単語テスト、単語&フレーズDay8/まとめ		
17回目	単語テスト、単語&フレーズDay1/パート5 穴埋め問題 Day11	34回目	Final Lesson Second Semester- Written and Speaking test		
授業教材等:	<p>新購入:①TOEIC L&amp;Rテスト 書き込みドリル【全パート入門編】 引き続き使用:①キクタン TOEIC L&amp;Rテスト Score500 ②TOEIC L&amp;Rテスト 書き込みノートドリル【ボキャブラリー編】 ③TOEIC L&amp;Rテスト 書き込みノートドリル【フレーズ言いまわし編】 /Textbook : Nice Talking with You 1</p>				

講義名:	総合英語Ⅱ Advanced	講義時間数:	75時間	受講コース名:	エアライン
担当:	大館 直也・Robert Evans	単位数:	5単位	学年:	2年
講義形式:	座学・演習	実施時期:	2024年度 後期		
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)	実務経験者 担当科目	○		
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	留学エージェント会社の現役留学コーディネーター TOEIC指導歴13年		
追試験実施:	無				
備考:	評価:出席率30%、授業態度30%、単語テスト20%、宿題20% /Please arrive on time to class. Please bring your textbook and a notebook to every class.				
講義概要:	引き続き、TOEIC頻出単語及びフレーズ学習を重点的に行う。また、全パートの問題に慣れる。特にリスニングパート③④、リーディングパート⑦シングル・ダブルパッセージ問題に力を入れる。 到達状況に応じて、文法事項の学習も適宜行う。 /This class will focus on basic English conversation skills and conversation strategies. As well, when appropriate it will introduce useful business English to help students acquire the necessary skills and knowledge needed to better perform in the service industry; such as Airline & hotel. A tentative schedule of the 1st Semester is below, which uses the 'Nice Talking with You 1' textbook. Please understand the schedule may change.				
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEICテストにて、学習状況に応じてそれぞれ500-750点オーバーを目指す。</li> <li>・リスニングパート①②では8割程度の正答を目指しつつ、パート③④においては、内容の全体像を捉えられるようになる。</li> <li>・リーディングパートでは、必須単語やフレーズの良質なインプットを通し、パート⑦シングルパッセージ・ダブルパッセージを読み解けるようになる。</li> </ul> /A key part of this course is participation and attendance. You will often work in pairs and groups so try not to be shy, and remember - the more you try the better you will become at speaking English. Please bring a B5 notebook as you might have to write some things down. Also, please no using phones during the lesson. If you want to use the phone to look up a word, please ask.				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	前期内容の復習	18回目	How it's done - How to describe a process.		
2回目	Greetings/Review Work - Checking your partner understands - Showing you understand	19回目	単語テスト、単語&フレーズDay2/実践問題リスニング		
3回目	単語テスト、単語&フレーズDay14/パート5 穴埋め問題 Day7	20回目	How it's done - Describing a process. Presentation		
4回目	Work-Vocabulary, Doubling the question. Guessing the next word	21回目	単語テスト、単語&フレーズDay3/パート7 まとめ Day27		
5回目	単語テスト、単語&フレーズDay15/パート5 穴埋め問題 Day8	22回目	Personal Technology-Letting your partner raise a topic		
6回目	Movies-Listening exercises, Conversation role-play, Peer discussion on movies,	23回目	単語テスト、単語&フレーズDay4/実践問題リーディング		
7回目	単語テスト、単語&フレーズDay16/実践問題リスニング	24回目	自習/復習ワーク		
8回目	Movies-Famous Films, Questionnaire & presentation,	25回目	単語テスト、単語&フレーズDay5/パート7 まとめ Day28		
9回目	単語テスト、単語&フレーズDay17/パート5 穴埋め問題 Day9	26回目	Personal Technology-Pair discussion about tech, Real conversation listening challenge		
10回目	Movies-Presentation	27回目	単語テスト、単語&フレーズDay6/パート7 まとめ Day29		
11回目	単語テスト、単語&フレーズDay18/パート5 穴埋め問題 Day10	28回目	Airline Walk-through 4 scenarios		
12回目	Keeping the conversation going / Getting time to think	29回目	自習/復習ワーク		
13回目	単語テスト、単語&フレーズDay19/実践問題リーディング	30回目	単語テスト、単語&フレーズDay7/実践問題リスニング		
14回目	Time-Listening activities, Conversation role-play, 'When should we meet?'	31回目	Airline Walk-through scenario presentations		
15回目	単語テスト、単語&フレーズDay20/パート5 まとめ Day11	32回目	自習/復習ワーク		
16回目	Review and Mid term Quiz	33回目	単語テスト、単語&フレーズDay8/パート7 まとめ Day30		
17回目	単語テスト、単語&フレーズDay1/パート7 まとめ Day26	34回目	Final Lesson Second Semester- Written and Speaking test		
授業教材等:	新購入:①TOEIC L&Rテスト 書き込みドリル【全パート入門編】 引き続き使用:①キクタン TOEIC L&Rテスト Score500 ②TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【ボキャブラリー編】 ③TOEIC L&Rテスト 書き込みノートドリル【フレーズ言いまわし編】 Textbook : Nice Talking with You 1				

講義名:	総合外国語	講義時間数: 75時間	受講コース名: エアライン
担当:	柯 龍蘭・崔 瑞玟	単位数: 5単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 中国語:全国通訳案内 韓国語:講師歴10年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	講義スケジュール 薄緑:中国語・紫:韓国語		
講義概要:	「聞く」と「参加する」授業です。基礎知識の習得をし、発音・単語・基本文法を中心に日常会話で練習します。单元ごとに、文法・会話を楽しみましょう。初・中級レベルの基礎を身につけ、それに基づいて空港で働く際に使用する中国語・韓国語を中心に講義します。前期講座の応用編です。		
到達目標:	中国語・韓国語の発音・基本的な語彙を読めるよう、文法を理解し、日常会話を話し、聞き取れるようにすること。さらなる応用・専門的な語彙・会話を話せるよう中国・韓国語力の向上を目指します。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	①Step20、②第2章 小売店フレーズ	17回目	①Step29、②第5章 交通機関・旅行会社フレーズ
2回目	オリエンテーション(春学期復習)	18回目	19課 「去年の夏休みに韓国へ行きました(1)」
3回目	①Step21、②第2章 小売店フレーズ	19回目	①Step30、②第6章 緊急・トラブルフレーズ
4回目	15課 「韓国の食べ物が好きですか」	20回目	19課 「去年の夏休みに韓国へ行きました(2)」
5回目	①Step22、②第3章 飲食店フレーズ	21回目	①Step31、②第6章 緊急・トラブルフレーズ
6回目	16課 「ここから南大門市場まで遠いですか(1)」	22回目	20課 「韓国へ行ってみてください」
7回目	①Step23、②第3章 飲食店フレーズ	23回目	①Step32、②第6章 緊急・トラブルフレーズ
8回目	16課 「ここから南大門市場まで遠いですか(2)」	24回目	復習
9回目	①Step24、②第5章 交通機関・旅行会社フレーズ	25回目	21課 「今年から韓国語を勉強するつもりです」
10回目	16課 「ここから南大門市場まで遠いですか(3)」	26回目	①Step33、空港で働く際に使用する中国語 1 (プリント)
11回目	①Step25、26、②第5章 交通機関・旅行会社フレーズ	27回目	復習
12回目	17課 「写真を撮ってください」	28回目	異文化体験(韓国語の年賀状を書く)
13回目	①Step27、②第5章 交通機関・旅行会社フレーズ	29回目	復習
14回目	18課 「どちらのご出身ですか」	30回目	①Step34、空港で働く際に使用する中国語 2 (プリント)
15回目	①Step28、②第5章 交通機関・旅行会社フレーズ	31回目	復習
16回目	中間試験	32回目	総合復習
授業教材等:			

講義名:	航空検定	講義時間数: 30時間	受講コース名: エアライン
担当:	藤原 有美	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 客室乗務員歴 4年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:			
講義概要:	航空検定3級程度の知識を学ぶ。		
到達目標:	航空検定3級問題集をもとに、航空機の歴史や今、また空港設備など基礎的な知識を学び、航空検定3級の試験クリア相当を目標とする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、航空検定とは、試験概要		
2回目	航空検定問題		
3回目	航空検定問題		
4回目	航空検定問題		
5回目	航空検定問題		
6回目	航空検定問題		
7回目	航空検定問題		
8回目	航空検定問題		
9回目	航空検定問題		
10回目	航空検定問題		
11回目	航空検定問題		
12回目	航空検定問題		
13回目	単位認定試験		
14回目			
15回目			
16回目			
授業教材等:	航空検定2.3級問題集(プリント)		

講義名:	ツアープランニング	講義時間数: 42時間	受講コース名: エアライン
担当:	高橋 和久	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	演習・実技		実施時期: 2024年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 旅行会社勤務歴 5年
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	岡山の持つ美しい自然、歴史や文化に触れることで個人個人の豊かな感性を育て、心を育む。訪問個所の魅力を様々な方に伝え届けることにより地域活性化に貢献する		
到達目標:	訪問個所の魅力を広く多くの方に伝えることで、「知ることの魅力」及び「地域と結びつく意義」に気づく		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、訪問プラン作成	17回目	魅力発信プランの実施①
2回目	岡山連携中枢都市圏訪問①	18回目	魅力発信プランの実施②
3回目	岡山連携中枢都市圏訪問②	19回目	魅力発信プランの実施③
4回目	岡山連携中枢都市圏訪問③	20回目	魅力発信プランの実施④
5回目	岡山連携中枢都市圏訪問④	21回目	まとめ
6回目	岡山連携中枢都市圏訪問⑤	22回目	
7回目	振り返り	23回目	
8回目	今後の訪問プラン作成	24回目	
9回目	岡山連携中枢都市圏訪問⑥	25回目	
10回目	岡山連携中枢都市圏訪問⑦	26回目	
11回目	岡山連携中枢都市圏訪問⑧	27回目	
12回目	岡山連携中枢都市圏訪問⑨	28回目	
13回目	岡山連携中枢都市圏訪問⑩	29回目	
14回目	振り返り	30回目	
15回目	魅力発信プラン作成①	31回目	
16回目	魅力発信プラン作成②	32回目	
授業教材等:			

講義名:	パソコン発展	講義時間数: 60時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	演習・実技		実施時期: 2024年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	前期のうちに取り組んだwordやexcelの基礎知識をベースにその他officeやスプレッドシートの使い方、チラシ作成などを通してデザインも学ぶ		
到達目標:	word: 報告書の作成やその他文書の作成の基礎 excel: 表やグラフなどの作成の基礎		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	文章作成①	17回目	チラシ作成②
2回目	文章作成②	18回目	パンフレット作成①
3回目	文章作成③	19回目	パンフレット作成②
4回目	報告書作成①	20回目	パンフレット作成③
5回目	報告書作成②	21回目	パンフレット作成④
6回目	wordを使った告知文の作成	22回目	単位認定試験①
7回目	excelを使った表の作成①	23回目	単位認定試験②
8回目	excelを使った表の作成②	24回目	
9回目	スプレッドシートの使い方①	25回目	
10回目	スプレッドシートの使い方②	26回目	
11回目	スプレッドシートの使い方③	27回目	
12回目	パワーポイントの使い方①	28回目	
13回目	パワーポイントの使い方②	29回目	
14回目	名刺作成①	30回目	
15回目	名刺作成②	31回目	
16回目	チラシ作成①	32回目	
授業教材等:			

講義名:	課題研究	講義時間数: 45時間	受講コース名: エアライン
担当:	坂上 弘次	単位数: 3単位	学年: 2年
講義形式:	演習		実施時期: 2024年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	社会人として身に着けるべき知識、演習等で自らの課題を挙げ、それを習得する。 就職先で必要な課題を自分で考え、その習得方法も企画、実施する。		
到達目標:	自ら考えた課題に対して最後までやりきる。継続力、スケジュール管理、自由な発想、責任、情報収集力、目標達成力を鍛える。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	自分の課題を考える。その習得方法等。	17回目	取組んだ課題発表
2回目	課題に対するスケジュール作成。	18回目	
3回目	各自課題の実施	19回目	
4回目	各自課題の実施	20回目	
5回目	各自課題の実施	21回目	
6回目	各自課題の実施	22回目	
7回目	各自課題の実施	23回目	
8回目	各自課題の実施	24回目	
9回目	各自課題の実施	25回目	
10回目	各自課題の実施	26回目	
11回目	各自課題の実施	27回目	
12回目	中間発表と修正	28回目	
13回目	中間発表と修正	29回目	
14回目	各自課題の実施	30回目	
15回目	各自課題の実施	31回目	
16回目	各自課題の実施	32回目	
授業教材等:	各自の課題習得内容による教材		